

- 問1 大正時代初期、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを批判して起こった政治的な動きを何という？
- 問2 シベリア出兵の影響などにより米価が急騰し、全国規模で発生した暴動を何という？
- 問3 民衆の幸福を重視する考え方である「民本主義」を唱えた人物は誰？
- 問4 大正時代に広まった、個人の尊厳や民主主義を重んじる風潮を何という？
- 問5 1919年、ベルサイユ条約で日本の山東省権益継承が決まったことに反対して、中国で起こった大規模な反日運動を何という？
- 問6 1932年に犬養毅首相が殺害され、政党内閣の時代が終わりを迎えるきっかけとなった事件を何という？
- 問7 平塚らいてうが中心となって創刊し、当時の女性の自由な発信を促した文芸雑誌を何という？
- 問8 1920年に設立された国際連盟に、日本はどのような立場で参加したか？
- 問9 陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を政党员で組織した内閣を何という？
- 問10 ドイツで制定され、当時世界で最も民主的な内容とされたワイマール憲法は、西暦何年に制定された？
- 問11 第一次世界大戦後、イギリスの植民地支配に対して非暴力・不服従の独立運動が起こった国はどこ？
- 問12 加藤高明内閣のもとで、納税資格が撤廃され普通選挙が実現したのは何年？
- 問13 大正時代に、平塚らいてうらが中心となって結成された、女性の新しいあり方を追求する文学団体を何という？
- 問14 大正時代、自由主義や民主主義を求める風潮の中で、政治・社会・文化の各分野において民主化が推進された動きを何という？
- 問15 吉野作造が唱えた民本主義において、政治は最終的に何を最優先すべきであるとされた？
- 問16 米騒動のあとに首相となり、平民宰相と呼ばれた政治家は誰？
- 問17 賃金上昇が物価上昇に追いつかず、労働者が待遇改善を求めて引き起こした争いを何という？
- 問18 平民宰相の原敬が、首相就任時に持っていた公的な身分は？
- 問19 大正時代に、憲政擁護運動などが高まり、民主的な政治を求める動きが活発になった社会状況を何という？
- 問20 大正時代、平塚らいてうが先導した、女性の社会的地位の向上と性差による差別からの解放を目指す運動を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 藩閥政治	藩閥政治とは、特定の藩出身者が長期にわたって政府の要職を固める政治体制のことです。大正時代に入ると、これに対する国民の批判が強まり、「憲政擁護」を掲げて、憲法に基づいた政党中心の政治を求める運動（第一次護憲運動）が発生しました。
問2	答え 米騒動	1918年、富山県の漁村から始まった主婦を中心とする「米を安く売れ」という運動は、瞬く間に全国へと広がりました。多くの人々が米屋や豪商を襲撃する暴動に発展し、軍隊が出動するほどの事態となりました。この混乱は、当時の寺内正毅内閣の退陣を決定づける要因となりました。
問3	答え 吉野作造	吉野作造は、主権が誰にあるかという問題よりも、政治の結果が民衆のためにあるべきだとする「民本主義」を提唱しました。彼は雑誌などを通じて、憲政の常道や普通選挙の重要性を説き、多くの若者や知識人に影響を与えました。彼の思想は、大正時代の民主化を求める風潮の大きな支柱となりました。
問4	答え 大正デモクラシー	この風潮のもとで、普通選挙運動や労働運動、女性解放運動などが盛んに行われました。また、憲法を守ることを掲げた「護憲運動」などもこの時期の特徴です。
問5	答え 五・四運動	1919年5月4日、北京の学生が日本の権益継承に抗議するデモを行い、それが全国的なストライキやボイコット運動へと発展しました。これは中国のナショナリズムを大きく刺激し、近代中国の歴史における重要な転換点となりました。
問6	答え 五・一五事件	五・一五事件は、海軍の青年将校らが犬養毅首相を官邸で射殺した事件です。これにより「憲政の常道」といわれた政党内閣の時代は終止符が打たれました。
問7	答え 青鞜	平塚らいてうが創刊した『青鞜』は、女性による、女性のための雑誌として当時の文壇や社会に衝撃を与えました。「元始、女性は太陽であった」という創刊の辞を皮切りに、女性の権利や自立に関する議論が積極的に交わされました。
問8	答え 常任理事国	1920年に発足した国際連盟において、日本は五大国の一角として常任理事国を務めました。これは、日本が世界的に影響力を持つ強国として認知されていたことを意味します。
問9	答え 政党内閣	政党内閣は、議会政治を重んじ、衆議院で勢力を持つ政党の力を反映して運営されます。日本で初めて本格的な政党内閣を組織したのは原敬です。選挙で選ばれた議員たちが政策を決定する仕組みが整備されました。
問10	答え 1919年	1919年、ドイツのワイマールにおいて制定されたこの憲法は、国民主権、男女平等、社会権の保障など、当時としては非常に先進的で民主的な内容を盛り込んでいました。
問11	答え インド	インドでは、ガンディーが指導者となり、武力を使わずに抵抗する「非暴力・不服従運動」を展開しました。イギリス製品を不買したり、塩の製造を禁止する法に抗議したりして、平和的な手段で独立と自治を求めました。
問12	答え 1925	1925年、加藤高明内閣のもとで普通選挙法が制定されました。これにより、それまでの納税額による制限が取り払われ、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられました。
問13	答え 青鞜社	平塚らいてうは、女性たちの自由な創作の場として『青鞜』という雑誌を創刊しました。創刊号の巻頭言にある「元始、女性は美に太陽であった」という言葉は、女性の本来的な尊厳と力を宣言するものでした。この活動を通じて、多くの女性たちが自分自身の生き方や社会のあり方に疑問を持ち始めました。
問14	答え 大正デモクラシー	「大正デモクラシー」は、政治面では普通選挙運動や政党政治の展開、社会面では労働運動や女性解放運動、文化面では新しい芸術や教育のあり方を求める広範な動きの総称です。国民が自らの政治的権利や自由を主張し、封建的な慣習に異議を唱えるようになりました。
問15	答え 民衆の利益	吉野作造は、天皇主権という日本の枠組みの中で、いかに民主的な政治を実現するかを模索しました。その結果、主権の所在を問うよりも、政治を行う目的が「民衆の利益」にかなっているかどうか、そして民衆が政治に影響を与えられるかという点を重視すべきだと説きました。
問16	答え 原敬	立憲政友会の総裁であった原敬は、陸海軍と外務大臣を除き、すべて政党員で閣僚を固めた日本初の本格的な政党内閣を誕生させました。貴族院や軍部ではなく、衆議院を基盤とした政治運営を行ったため、当時としては画期的でした。
問17	答え 労働争議	当時の日本では米価が急上昇したことで、労働者たちは生活を守るために団結し、労働争議が頻発しました。これは労働組合の組織化が進むきっかけにもなりました。
問18	答え 衆議院議員	原敬は、爵位を持たない一般国民出身の衆議院議員でありながら首相の座に就きました。そのため「平民宰相」と呼ばれ、国民から親近感をもって迎えられました。政党政治の象徴として、国民の声が直接政治に反映されることへの期待が込められていました。
問19	答え 大正デモクラシー	大正デモクラシーは、吉野作造の民本主義などの思想が広まり、普通選挙の実施や政党内閣の実現を求める動きが盛んになった時代状況を指します。言論の自由や社会運動が活発化し、人々の政治への関心が高まりました。
問20	答え 女性解放運動	平塚らいてうは、文学活動である『青鞜』から出発し、やがて具体的な社会改革を目指すようになります。彼女は、女性の政治参加を認めない制度や、不平等な法律を批判し、参政権獲得などを求めました。これは当時の男性中心の社会に対する真っ向からの挑戦であり、後の社会変革の先駆けとなりました。